



# 本はともだち



## No. 17

(2023.3.1)

八木南小学校

長崎小学校

## Book is Friends

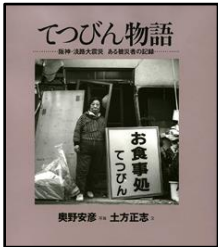
ブックトーク  
あ・れ・こ・れ

わす きたい きおく  
忘れたい記憶、忘れられない記憶、忘れてはいけない記憶。  
テーマは『あの日のこと』です。



『うみが みえます』10年ぶりに新しい船で漁にでた父さん。  
主人公のひろとが「はやくかえてこーい!」と叫ぶと、ひろとの  
知らない町とその町の人たちが目の前に現れた。それは10年前に  
つなみにさらわれた兄ちゃんの町だった。

〔みやもと ただお 作・絵 文研出版 刊〕



『てつびん物語—阪神・淡路大震災 ある被災者の記録—』1995  
年1月17日午前5時46分。強烈なたて揺れとともに起こった阪  
神・淡路大震災。がれきの町のなか、ななめにかたむいた建物の下  
に看板<お食事処 てつびん>が落ちていました。

〔奥野 安彦 写真 土方 正志 文 偕成社 刊〕



『きみは「3.11」を...? 東日本大震災から10年後  
の物語』 「あの日」から10年。そっとより添って読んでくださ  
い。そして自分ではない誰かの悲しみや願いに耳を傾けてくださ  
い。〔細野 不二彦、平塚 真一郎、井出 明 著 河北新報社 協力  
小学館 刊〕

## NDC (日本十進分類法) をおぼえよう

| 6 類 の 巻 |          |
|---------|----------|
| 60 産業   | 65 林業    |
| 61 農業   | 66 水産業   |
| 62 園芸   | 67 商業・貿易 |
| 63 養蚕   | 68 交通・輸送 |
| 64 畜産   | 69 通信・放送 |



いのちを  
まもるた  
めに

『きずなを結ぶ震災学習列車  
三陸鉄道・未来へ』

掘米 薫 文 偕成出版 刊

『あさになったので  
まどをあけますよ』

くらい

めい さく

荒井 良二 著 偕成社 刊

200字 de 名作



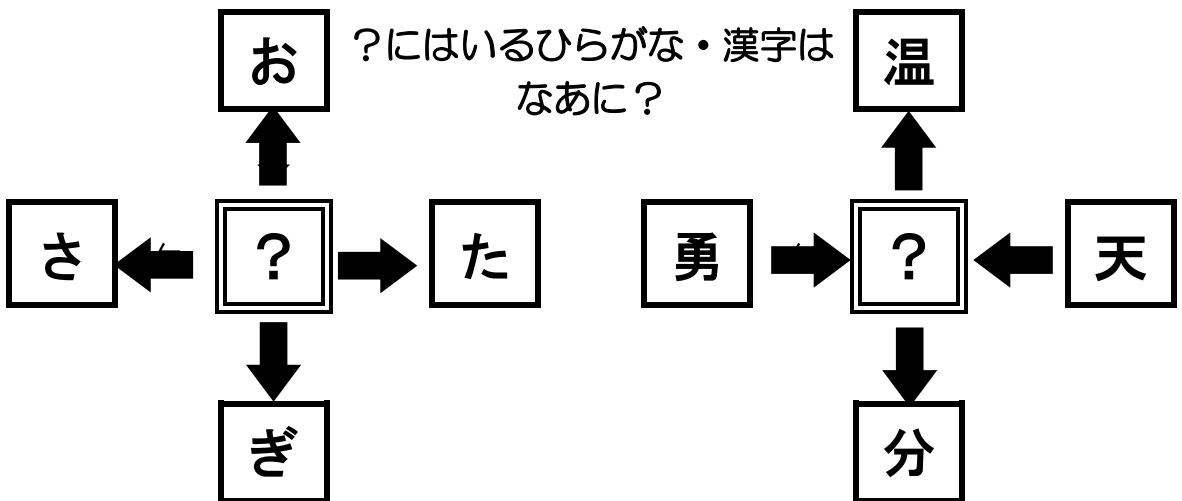
まどをあけたその先に見える景色。いつもと変わらない日常の始まり。そんな中に生きる喜びがあるということを、清々しい絵で描いています。2011年、東日本大震災が起こった年にこの絵本は刊行されました。著者の荒井さんは、ボランティアで何度も被災地を訪れ、どうしてもこの年に絵本を出したいと思ったそうです。著者の思いが詰まった美しい絵本です。



ことばであそぼう



●●●● ことばにしてみよう! ●●●●



※答えは図書館のカウンターにはってあるので見に来てね!

〔編集後記〕阪神・淡路大震災から28年、東日本大震災から12年。皆さんは、「あの日のこと」を知っていますか? 日本は、世界にくらべて自然災害が多い国です。あの日何が起こったのか、そのことを知り、あの日の教訓を私たちの未来にどう活かすのか考えてみませんか。さて、6年生のみなさん、卒業おめでとう。これから先色々なことあると思いますが、たまにはまどをあけて、ふうーと深呼吸をしてみてください。